

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくり

NEWS vol.51



▼元気な森づくり県民会議だより

- ①令和4(2022)年度県民会議定期総会が開催されました
- ②企画員会議が開催されました
- ③森を知る・森に親しむ活動 ～とちぎの元気な森づくりをPR～
- ④木に親しむ活動 ～木工工作コンクールの開催～

▼特集

- ①「もくもくまつり2022」が開催されました！
- ②森づくり活動のご紹介
- ③第35回きのこ料理コンクールが開催されました！

▼県民会議構成員からのお知らせ

- ①栃木県林業振興協会 ～森づくりの原理・原則に関する講演会を開催しました！～



発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：(028)623-3302

とちぎの元気な森づくりNEWSは、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。

元気な森づくり県民会議だより

定期総会

令和4（2022）年度とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面にて開催されました。

以下の議案について、構成員の賛成多数により承認されました。

- ①令和3（2021）年度の活動報告・収支決算報告
- ②令和4（2022）年度の活動計画（案）・収支予算（案）
- ③役員の変更について

○ 役員

- ◇会長：須賀 英之 宇都宮共和大学学長
- ◇副会長：東泉 清寿 栃木県木材業協同組合連合会理事長
- ◇副会長：江連 比出市 栃木県森林組合連合会代表理事会長
- ◇副会長：増淵 充 (公社)とちぎ環境・みどり推進機構理事長
- ◇監事：揚石 哲司 栃木県PTA連合会会長
- 佐藤 信 栃木県市長会副会長

☆県民会議の活動☆

- 🌳 県民会議は、元気な森づくりの日（10月16日）を中心に、とちぎの元気な森づくり憲章に基づき、「森に親しむ活動」「木に親しむ活動」「森を知る活動」を展開します！
- 🌳 構成員は、森林の公益的機能の普及啓発や県産木製品の利用の呼びかけを行うなどにより、「県民協働の森づくり活動」を推進していきます！



県民会議の活動は、HPでも公開していますのでぜひご覧ください！

企画員会議

県民会議では、各団体から企画員をご推薦いただき、活動内容等について検討いただいています。

今年度の企画員会議は、9月14日(水)に栃木県総合文化センター第3会議室にて開催し、県民会議の活動について企画員の方から御意見をいただきました。



～いただいた主なご意見～

- ・バックパネルを作成する趣旨を、明確にしてアピールすることが重要であり、県全体で活用できるようにできたら望ましい。
- ・森づくりNEWSの配布方法について、県民に伝える方法を工夫するべきではないか。
- ・広報誌等での普及啓発について、協力したいと意見があった。



各団体のSNSなど、森づくり推進をPRできる場があれば、事務局(県環境森林政策課)までぜひお寄せください！

森を知る・森に親しむ活動

とちぎの元気な森づくりをPR!!

～ 県民協働で行う森づくりの大切さを広く県民の皆様にご紹介～

今年度は、リーフレットの作成や新聞・SNSを利用した広報活動を行い、「とちぎの元気な森づくり憲章」のPRなどを行いました。

また、構成員の「(一社)栃木県建設業協会」様にSNSでの発信、(一社)栃木県子ども会連合会様及び栃木県生活協同組合連合会様にHPでの発信を御協力いただきました。



県民税リーフレット



下野新聞への広告掲載



SNSでの普及啓発
(一社)栃木県建設業協会



SNSでの普及啓発



HP掲載による普及啓発
(一社)栃木県子ども会連合会



HP(バナー広告)での普及啓発
栃木県生活協同組合連合会



県民会議のホームページは、こちらからご覧いただけます！
URL : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/kenminkaigi.html>



SNSでの発信のご協力お待ちしております！

10月16日「元気な森づくりの日」には、栃木県の森づくり活動のPRのため、その前後で懸垂幕を県庁舎に掲示するとともに、県庁内や本町交差点地下横断歩道においても展示を行いました。



県庁舎における懸垂幕の掲示



とちぎの元気な森づくりに関する展示



木に親しむ活動

木工工作コンクール、金賞決まる！

～ 第15回子どもたちの木工工作コンクールの審査結果について ～

子どもたちの木づかい活動を広く普及するため、第15回子どもたちの木工工作コンクールを開催し、応募作品283点の中から6点の作品が金賞受賞となりましたのでご紹介します。

この金賞受賞作品は、令和5年開催予定の第47回全国児童・生徒木工工作コンクールに栃木県代表として出品します。

金賞（最優秀賞）：栃木県知事賞

○小学校低学年の部
「海のサンゴ祭」



那須町立東陽小学校
4年 池澤 真帆さん

○小学校高学年の部
「大切な森で見た
魚の大ジャンプ」



那須塩原市立大原間小学校
5年 千田 寿和さん

○中学校の部
「未来永劫の願い」



那須塩原市立高林中学校
3年 人見 健吾さん
田代 大翔さん
久保木 涼太さん

金賞：栃木県教育委員会 教育長賞

○小学校低学年の部
「えんぴつけずりを利用して
作ったネコ」



那須塩原市立大山小学校
4年 中江 朱里さん

○小学校高学年の部
「滝にたたずむカモシカ」



那須塩原市立東陽小学校
5年 高田 征希さん

○中学校の部
「海の宴」



那須塩原市立高林中学校
3年 櫻井 草太郎さん
秋元 羽由真さん



もくもくまつり2022

～あつまれ!!とちぎ木育の森～

とちぎの元気な森づくり県民税のPRを行いました!

令和4(2022)年10月16日(日)に、鹿沼市花木センターにおいて「もくもくまつり2022」が開催されました。会場では、とちぎ木づかい条例やとちぎの元気な森づくり県民税のパンフレットを配布し、木づかいの大切さや森づくりの必要性をPRしました。

また、各ブースでは木工体験や木製品販売などさまざまなイベントが行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。



好評につき、景品の配布は終了しました!



経木のしおり作り体験を実施しました。





森づくり活動のご紹介



1 とちぎ里山塾 (令和4年8月~12月)

里山林を活用することは、森林資源の循環利用や生物多様性の保全につながり、持続可能な社会の実現に貢献します。

とちぎ里山塾では、里山林整備の森づくり活動で活躍する人材を育成するため、整備に必要な知識、技術に関する講座、体験などの研修を実施しています。

研修は全6回で、今年度は、里山林の成り立ちや管理を学ぶ講座、刈払機やチェーンソーの安全な使い方を習得する実習、竹工作や炭焼き体験などを行っています。



研修第1回
里山林の管理等に関する講座



研修第2回
刈払機操作体験



研修第3回
チェーンソー操作体験

2 とちぎ森づくりサポーター会員・受け入れ団体を募集しています。

身近な里山林などの森林を守り育てていくために、自主的に森づくり活動に参加いただけるボランティア会員（とちぎ森づくりサポーター）及び、とちぎ森づくりサポーターの方々と一緒に森づくり活動を希望する活動主催者（受け入れ団体）を募集します。サポーター会員に登録していただいた方には、ボランティアを必要としている活動主催者の森づくり活動情報を提供するほか、活動のマッチング等を行います。



那須里山を育てる会
(6、10月にクヌギ・コナラの植栽、下刈り、ドングリまきを実施しました。)



くまの木里山応援団
(毎月第3日曜日に定例活動を実施しています。下刈り、枝打ち、除伐等)



ふれあいの森伊勢崎
(12、1月に落葉さらい、枯損木、支障木伐採等を予定しています。)

公益社団法人 とちぎ環境・みどり推進機構
宇都宮市竹林町1030-2 河内庁舎別館3階 TEL : 028-643-6801





きのこ料理コンクール受賞者決定!

～ 第35回きのこ料理コンクールの審査結果について

新しいきのこ料理の創造ときのこの需要拡大を目的として、きのこ料理コンクールを開催し、ジュニアの部に151点、一般の部に358点の応募がありました。書類審査により各部から8名ずつ選ばれた16名が、10月25日に宇都宮短期大学長坂キャンパスで行われた本審査にて腕を振るい、味や独創性等の審査基準に基づく厳正な審査の結果、入賞作品が決定しました。

<最優秀賞>

ジュニアの部

森のキノcombo



篠原 真珠
宇都宮短期大学附属中学校

一般の部

ふわふわキノコ



片根 優来
宇都宮短期大学附属高等学校

<優秀賞>

ジュニアの部

たっぷりきのこパンdeグラタン



鷲足 泉美
宇都宮短期大学附属中学校

一般の部

あつまれ!!キノコライススキッシュ!



薄井 和香奈
栃木県立矢板高等学校

<優良賞>

ジュニアの部

きのこのうち



漆原 佳乃
宇都宮短期大学附属中学校

五目厚揚げのおろしミックスなめたけ



藤田 結名
宇都宮短期大学附属中学校

一般の部

しいたけと夏野菜のトマトパイ



平野 歩唯
宇都宮短期大学附属高等学校

みたらしいたけ



柏瀬 心雪
宇都宮短期大学附属高等学校

<奨励賞>

ジュニアの部

和風きのこケーキサレ

須田 凱大
宇都宮短期大学附属中学校

苦手克服! 簡単キノコミートパイ

川田 さえり
宇都宮短期大学附属中学校

ナスとエリンギのミルフィーユ

橋本 璃埜
宇都宮短期大学附属中学校

きのこリゾットピザ

伊澤 咲絢
宇都宮短期大学附属中学校

一般の部

きのこ大福

的場 愛
栃木県立矢板高等学校

ナイフとフォークで食べるきのこdeトルティーヤ きのこピカタ巻き

古澤 萌
IFC栄養専門学校

きのこキーマカレー

坂本 愛梨
宇都宮短期大学食物栄養学科

きのこマフィン

三宅 咲輝
栃木県立真岡北陵高等学校

県民会議構成員からのお知らせ

森づくりの原理・原則に関する講演会を開催しました！

栃木県林業振興協会

栃木県林業振興協会は、林業経営等の合理化及びその経済的・社会的地位の向上並びに地域林業の振興を図ることを目的として活動しております。

会員の皆さまの安全な林業作業の徹底や林業技術向上のため「林業労働災害VRシミュレーター研修」や「伐倒練習機を使用した技術向上研修」、また「山林の相続・登記に関する講演会」など様々な研修会を開催しています。

今回は今年度行った「森づくりの原理・原則に関する講演会」についてご紹介します。

開催日：令和4(2022)年11月26日(土)

会場：コンセールアイリスホール

講師：国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 研究ディレクター 正木 隆 氏

参加者：21名(会員及び事務局職員)



↑ 副会長から御挨拶
講演会の様子 →



森林を自然法則からみて合理的に管理し、施業を行うための原則について学ぶ、2時間の講演会でした。スギ・ヒノキの生態から針葉樹人工林の成長段階、林分の目標林型を定めるための指標や広葉樹林施業のポイントなど、様々なお話がありました。

参加した会員の皆さまからは「今まで感覚や、先輩から聞いていたことが論理的に数値で示されていて、理解が深まった」「森づくりについて改めて考えるきっかけになった」などの感想をいただきました。

🌸 会員募集中 🌸



栃木県林業振興協会は、県内8地区の林業振興協会からなり、会員の皆さまは、各地区に所属していただきます。

上記でご紹介した講演会のような研修や、各地区それぞれ開催している研修会に参加できたり、月刊「林業新知識」(山林所有者向け情報誌※全国林業改良普及協会 編)をご購読いただける特典もあります。

まずは購読会員(情報誌の定期購読のみ)からでも！御気軽に御相談ください。

※研修会の開催及び内容については、年度や各地区により異なります。御了承ください。

栃木県林業振興協会本会事務局(栃木県林業木材産業課内)

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 栃木県庁11階 TEL: 028-623-3272